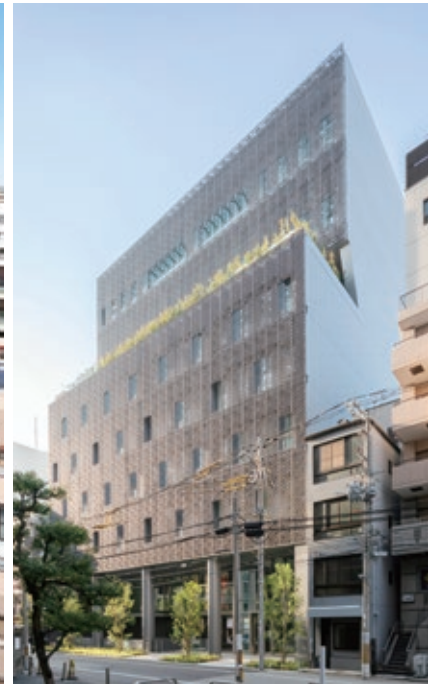


イチネングループ本社ビル

立体的な「緑」や複数の「コミュニケーションスペース」を内包した環境配慮型シナジーオフィス

建物概要

- 所在地：大阪市淀川区西中島4丁目
- 建築主：株式会社イチネンファシリティーズ
- 設計者：株式会社竹中工務店
大阪一級建築士事務所
- 用途：事務所
- 敷地面積：1,375.39㎡
- 建築面積：924.15㎡
- 延べ面積：6,951.54㎡
- 構造：鉄骨造 一部鉄筋コンクリート、
鉄骨鉄筋コンクリート造
- 階数：地上9階/地下1階
- CASBEE 評価：Aランク/BEE値2.0
- 重点評価：CO₂削減4.0/みどり・ヒートアイランド対策3.0/建物の断熱性能5.0/エネルギー削減4.0/自然エネルギー直接利用3.0



【立地、周辺環境】

公園や街路樹も無く、高密度に建物が密集して建つ周縁都市部エリア。周辺には集合住宅や事務所ビル等が建ち並ぶ環境。

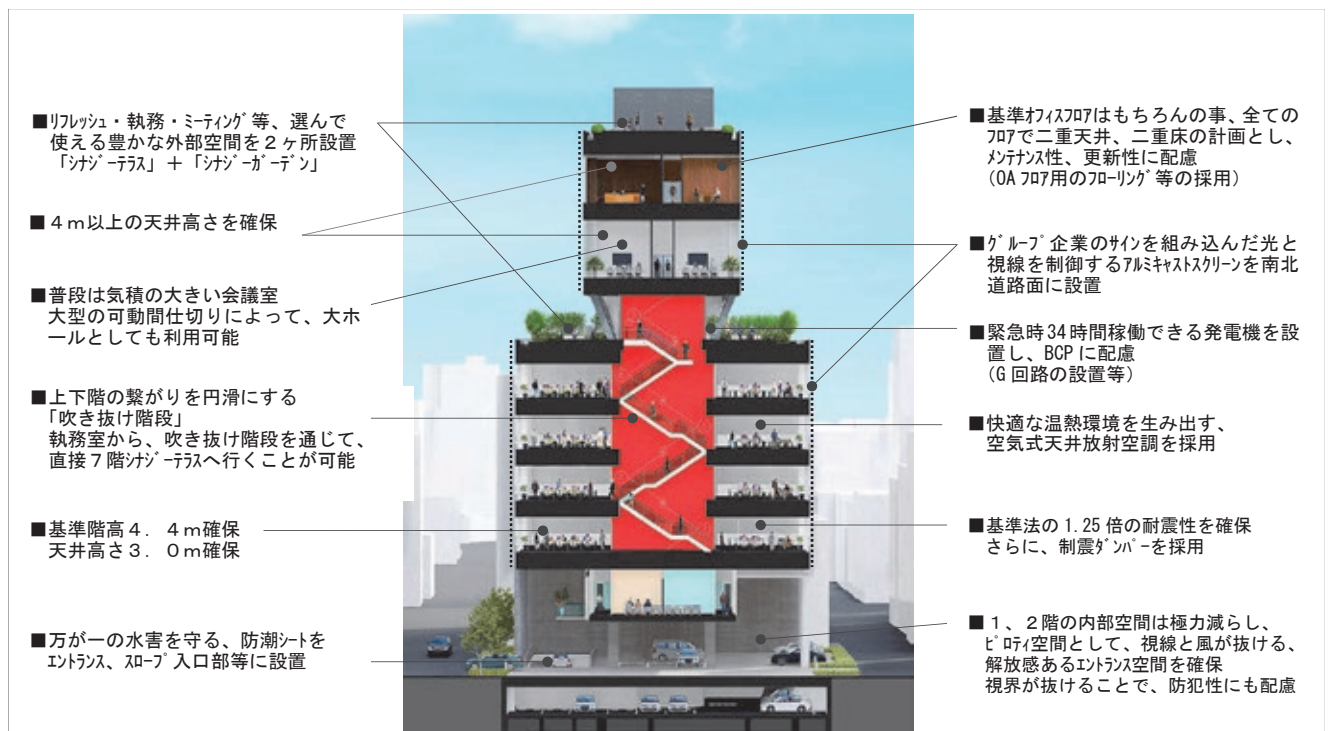
【総合的なコンセプト】

Synergy Office

本建物は、集合住宅やオフィスが混在する地域にあり、変化する街を代表するアイコン的な存在の環境配慮型建築を目指した。

立体的な「みどり」や複数の「コミュニケーションスペース」を内包した、多様性を生み出す断面構成により、グループ会社間の活発な交流や連携によって相乗効果を生み出す、「Synergy Office」を創造した。

建物断面構成図

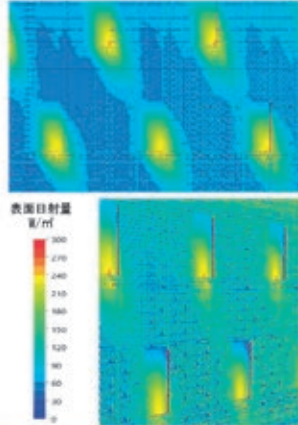


環境配慮事項とねらい

日射と視線を制御するアルミキャストスクリーン

イチネングループのサイン形状を組み込んだアルミキャストスクリーンの外装。その形状から、日射と視線をコントロール。夏期においては、外壁面での日射負荷を低減し、室内側ペリメータ部における温熱環境の改善を実現している。

右図は夏場のPM2時ごろのアルミキャストスクリーン裏側壁面の温熱環境のシミュレーション結果。アルミキャストが有ることで、1次外壁の表面日射量が劇的に下がっている（無い場合は全て黄色になる。）

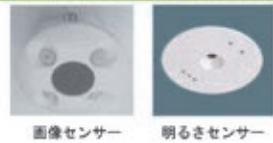


空気式放射空調と各種センサによって制御された、快適で生産性向上を実現するオフィス空間

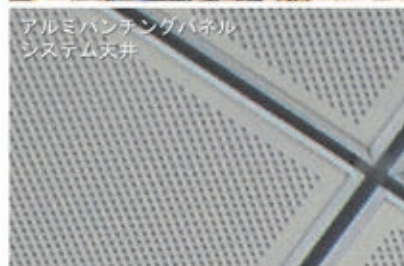
■アルミパンチング天井から染み出す、

空気式放射空調

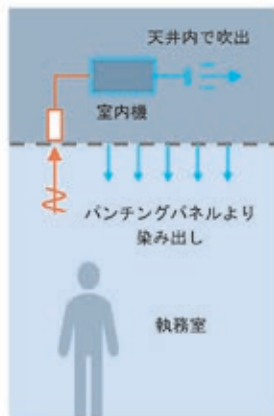
執務室の空調は、グリッドシステム天井のアルミパネルから染み出す、空気式放射空調を採用。ドラフトを感じない、穏やかな空調により、室内の温熱環境の偏りを無くし、省エネにも寄与する空調システムとした。



画像センサー 明るさセンサー



アルミパンチングパネルシステム天井



■画像センサーと明るさセンサーによる自動調光制御
執務室の照明は、画像センサーと明るさセンサーにより、執務者の在室状況に応じて目標照度に自動調光制御することで、エリアごとの適正照度の確保と省エネルギーを図った。

最終退出時には警備連動による空調・照明の自動OFFも可能とした。

活気と潤いを与える3つのグランドレベル

公園や街路樹も無く、高密度に建物が密集して建つ、周縁都市部エリアの敷地に、ワークプレイスと連動させた3つのグランドレベル（外部空間）をもつオフィスを創り出した。

それぞれのレベルの「みどり」は、周辺近隣との緩衝帯として、双方に潤いを与えながら、快適な内部環境にも寄与し、特異で豊かな都市景観を創り出している。



オフィス基盤を支えるBCP計画

河川氾濫等による浸水リスクを考慮しキュービクル・発電機を7階に設置。

非常用発電機によって、商用電源の停電時には約34時間、給排水ポンプ、EV、オフィスの一部エリアへの照明・コンセントへの電源供給を可能としている。

1階には給油口を設置し燃料の補給を容易にしている。

